

ウイルス感染等を装った「サポート詐欺」にご注意ください！

ウイルス感染等を装った「サポート詐欺」にご注意ください！

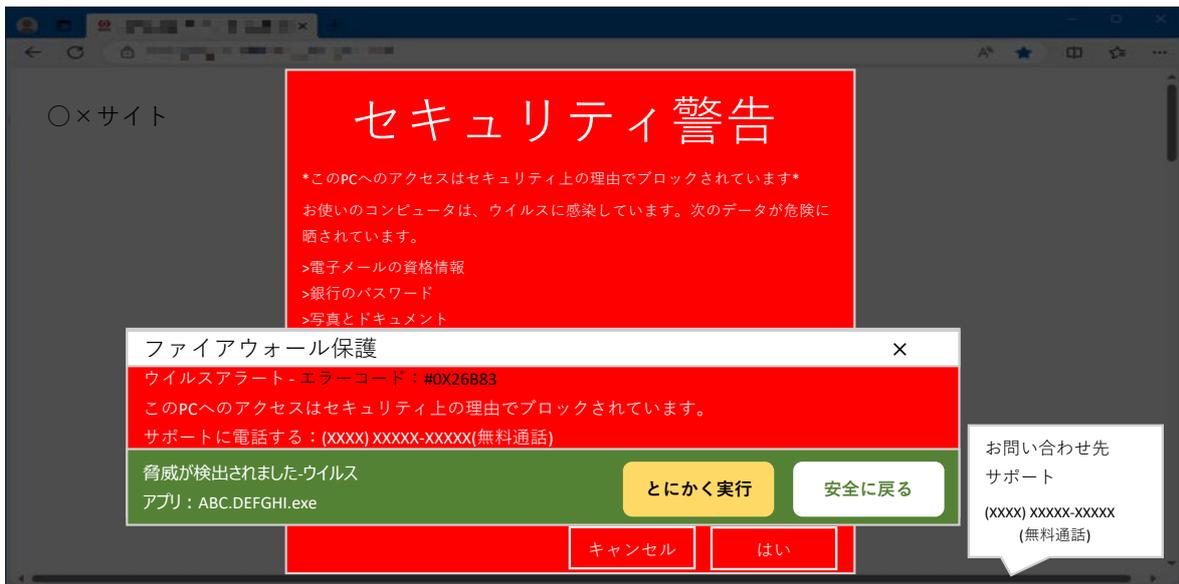
■サポート詐欺について

インターネットご利用時、突然、ウイルス感染を装う嘘の警告画面の表示や、大音量の警告音を流すことでお客さまの不安をあおり、偽のサポート窓口へ電話するよう誘導します。その後、偽のサポート窓口で、遠隔操作ソフトのインストールの誘導や口座情報を聞き出す等、サポート費用等の名目で金銭をだまし取ろうとする詐欺です。

＜偽サイト画面例＞

このような偽サイト画面が表示された場合は、本文中のリンクはクリックせずに画面を閉じてください。画面を閉じることができない場合は、ブラウザを強制的に終了するか電源ボタンを長押しする等してパソコンを再起動してください。

リンク先にアクセスしてしまった場合でも、パスワード等を絶対に入力しないでください。



■被害にあわないために

- 警告画面が表示された場合は、画面に表示されている電話番号が犯罪組織のものである可能性が高いため、絶対に電話をかけないでください。
- 大音量の警告音でお客さまを焦らせ、正確な判断力を失わせる狙いがありますので、慌てず電源をOFFにする等、ご対応のうえ、社内のセキュリティ担当者や最寄りの警察（#9110番や110番）へご通報ください。
- 金融機関、警察等であっても「パスワード」を聞くことは絶対にありません。
- 万一、表示されている番号へ電話した場合は、相手が国内外の大手企業を名乗っても、BizSTATIONのログインパスワードやワンタイムパスワード等の情報を絶対に伝えないでください。
- 少しでも「怪しい」と感じた場合は、その場で電話を切り、警察（#9110番や110番）や、社内のセキュリティ担当者へすみやかに相談してください。

■サポート詐欺の特徴

- 突然に「ウイルスに感染」等の警告が表示される
- 大音量の警告音やアナウンスが流れる
- 「サポートセンター」等と称した電話番号が表示される
- 国内・海外の大手企業名を名乗る
- 「遠隔サポートツール」等をインストールさせようとする
- 「サポート料金」「修理費」「メンテナンス代」等の名目でお金の話をする
- その場で支払の手続きをさせようとする（「銀行のバンキングにログインしてください」や「コンビニで電子ギフトカードを購入してください」等）
- 「ID」「パスワード」「口座番号」等の個人情報を聞かれる

■ご参考

- 警察庁 Webサイト「サポート詐欺対策」
- Microsoft Webサイト「マイクロソフトのサポートを装った詐欺にご注意ください」